

兵庫県水産技術センターだより

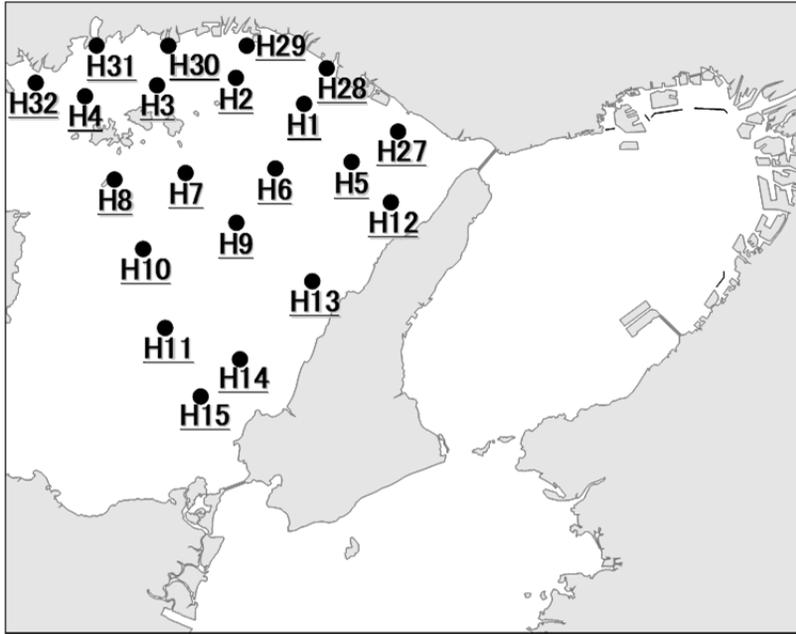
赤潮情報 AK-06-24 号(播磨灘全域)

令和6年10月1日発行

10月1日に赤潮プランクトン調査(播磨灘全域:定期調査)の一部を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・貝類を斃死させる有害赤潮プランクトンのヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが確認され、一部の地点で警戒体制値を超えています。海水の着色にご注意ください。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値

注意体制: 10細胞/ml 警戒体制: 100細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制: 500細胞/ml 警戒体制: 5,000細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制: 50細胞/ml 警戒体制: 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
H1	0	2
H2	0	0
H3	0	0
H4	0	0
H6	0	4
H7	0	0
H8	0	0
H28	0	31
H29	0	232
H30	0	6
H31	0	398
H32	0	0

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
H1	10m	2
H2	10m	0
H3	10m	2
H4	10m	0
H6	10m	0
H7	10m	0
H8	10m	1
H28	5m	57
H29	5m	506
H30	5m	236
H31	5m	338
H32	5m	0

※その他の有害種は確認されませんでした。

※H5、H9~H15、H27の調査は10月2日を予定しています。

【今後の調査予定】 10月2日に定期調査(播磨灘北部)と臨時調査を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 鈴木、大野、宮原)
Tel: 078-941-8601 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>